

くろしお協力隊がゆく!



【今月の担当者】
地域おこし協力隊
(スポーツ観光担当)
塩崎 草太

はじめまして、4月から黒潮町に越してきた塩崎草太です。こちらに来て約半年が経ちました。初めての土地での生活は、新しい出会いと慣れない幡多弁、習慣の連続ですが、地域の皆さんの協力もあり、家族ともに楽しく過ごすことができています。

さて、黒潮町では土佐西南大規模公園を中心にスポーツ合宿、大会が多数開催されています。このスポーツ観光に携わり、日々役場やNPO砂浜美術館のスタッフと共に活動しています。

主な活動内容は、大会、合宿の誘致、サッカー大会の運営、合宿の準備などです。

また、6月には地域の皆さんと、大方球場に芝生の植え付けを行いました。天気心配や、地域の方がどれほど集まるのか不安の大きかったイベントでしたが、約100人の方が集まり、あっという間に作業が終わってしまったことが、とても印象的でした。今後、大方球場にも高校・大学の野球部が合宿に来る予定です。これから黒潮町がスポーツの町としても、全国に発信できるよう頑張っていきたいと思えます。



BW ステップアップリーグ優勝チーム。
(明德義塾高等学校)



暑い中、切磋琢磨する子どもたち。



合宿中に黒潮町ならではの自然体験も喜ばれます。

グラウンド・ゴルフ団体優勝

10月2日に県立春野総合運動公園にて開催された、県民スポーツフェスティバル2016 グラウンド・ゴルフの部において、黒潮町代表チームが団体優勝しました。

大会には県内から44チーム335人が参加、黒潮町からは町予選大会の上位選手で構成された30人で臨みました。

チームの中心となる黒潮町グラウンド・ゴルフ愛好会では、66歳から96歳まで56人の会員が週5日の練習に元気に励んでいます。

愛好会代表の中山次男さんは町長への報告に来庁し、「元気で楽しくやるのがモットー。高齢化にも負けず、皆で頑張っているのが結果につながった」と嬉しそうに語ってくれました。



今後ますますのご活躍を期待しています。

第1回黒潮町民ゴルフ大会

10月8日、土佐ユートピアカントリークラブで第1回黒潮町民ゴルフ大会が開催され、町内外から224人のプレーヤーが参加し、スコアを競い合いました。

同大会では、ジュニアゴルフ教室も開催され、黒潮カントリークラブ所属の八木敦士プロを講師に招き、三浦小学校・田ノ口小学校の4・5・6年生20人が参加しました。クラブをはじめて持つ子どもたちがほとんどのなか、プロゴルファーに教わりながら、パットやティーショットの練習をした後、実際にコースに出て、ゴルフを楽しみました。

本大会はチャリティー募金も行い、大方誠心園と社会福祉協議会に車椅子が寄贈されました。来年度は10月7日(土)に開催する予定です。



雨の心配もありましたが、天気も回復し晴天のもと行われました。